



日本ロールシャッハ学会第27回大会

心理アセスメントの展開図 – 技法の多面性を読み解く

日程 2023年 12月2日(土)・3日(日)

会場 中京大学名古屋キャンパス

大会長 明翫光宜(中京大学)

ワークショップ 「心的外傷を抱える人の支援につながるアセスメント」 青木佐奈枝 (立正大学)
「ウェクスラー式知能検査による大人の発達障害事例の検討」 糸井岳史 (路地裏発達支援オフィス)
「物語類型と関係相から読み解くTAT」 関山徹 (鹿児島大学)
「描画テストの解釈と所見 – 描画を言葉に翻訳する営み」 馬場史津 (中京大学)

特別講演 「R-PASの概要と課題 – 包括システムの replacement として」 井上直美 (弘前大学)

シンポジウム 「ロールシャッハテストの解釈とフィードバック – 何を伝えるのか」
話題提供 服部信太郎 (岐阜病院) 吉村聡 (上智大学) 井上直美 (弘前大学)
指定討論 高瀬由嗣 (明治大学)

若手シンポジウム 「投映法の予想図 – これからの100年に向けた若手研究者の声」
話題提供 石井佳葉 (就実大学) 鈴木千晴 (立命館大学) 松田凌 (愛知東邦大学)
指定討論 石橋正浩 (大阪教育大学)

実行委員会企画シンポジウム 「投映法のパイオニアから学んだこと」
話題提供 藤岡新治 (専修大学名誉教授) 大矢寿美子 (金沢工業大学) 石井明子 (中京大学)
指定討論 八尋華那雄 (中京大学名誉教授)

研究発表 口頭発表 (一般研究・事例研究)・ポスター発表 ※若手研究奨励賞

後援：愛知県臨床心理士会 愛知県公認心理師協会

包括システムによる日本ロールシャッハ学会 日本描画テスト・描画療法学大会

HP： <http://openweb.chukyo-u.ac.jp/~jsrpm27>

